

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 第3回サービス向上部会

開催日時 令和3年10月7日(木)10:00~11:00

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所福祉課、ながでんハートネット中野ポルカ、ながでんハートネットメゾふおるて、こどもプラス信州中野教室、中野市社協指定訪問介護事業所、グループホーム青りんご、ケアホーム希望、北信圏域障害者生活支援センター、総合安心センターはるかぜ、飯山市社協ヘルパーステーションゆきつばき、(有)ゆりかご、NPO 法人ここから、常岩の里ながみね、未来工房つむぎ、山ノ内町社協指定訪問介護事業所、栄村社協指定訪問介護事業所、一般社団法人きぼう、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

①他部会の活動報告 ②研修会について ③各グループでの課題検討(その後共有) ④その他

会議で話し合われた事

1. 各部会の活動状況

- ・本人中心部会から、当事者向けの見学会開催のお知らせ。見学会は、①働く場として「クローバー」、②暮らしの場として「おためしハウス 205」とグループホームを紹介予定。
- ・地域生活支援拠点等事業検討会より、支援者を対象とした研修会開催のお知らせ。テーマは「障がい特性を踏まえた介護技術と介護予防」、講師は生活介護事業所きなり所属の理学療法士・木村一樹氏。
- ・重心・医ケア部会では医ケアが必要なお子さんの退院支援をスムーズに行うため、こども病院の退院支援の仕組み等について学習会を行う。管内保健師等の母子担当者連携会議とコラボでの開催。
- ・精神部会では相談支援者向けの資源マップを今年度版に改訂し、配布した。
- ・長野県主催の管理者向け障害者虐待防止・権利擁護研修会のお知らせ。

2. 研修会について

令和3年度のサービス向上部会では支援者を対象とした研修会開催。テーマは『“怒り”の理解と対応』。講師は、北信圏域障害者総合相談支援センターの邊田卓馬氏。

- ① 発達障がいの理解（内服に関する内容を含む）。
- ② アンガーマネジメントについて（講義＋事例検討）を行うこととした。その後、詳細について運営委員会で検討。
- ②について、別紙のチラシの通り開催する。定員が限られている為、研修会はビデオ撮影し、後日 Youtube でも見て頂けるよう配信する。
- ①について、内服を含む研修となると、講師を医師にお願いしたいが現状調整が難しい。その為、「発達障がい」の基本を学べる研修会に変更したい。部会員承諾。

3. 各グループでの課題検討(その後共有)

○ヘルパーグループ

- ・引きこもりがちな方、「うん」の返答しかない方などへの声掛けの方法について情報共有。
- ・ホームヘルパーが固定化されてしまうケースへの対応について意見交換。

○暮らしの場グループ

- ・グループホームと地域との関わりでの困りごと等について情報を共有した。地域の方に理解して頂くことの難しさを感じている。
- ・グループホーム入居者の高齢化により課題が出てきている。それぞれの課題に対し意見交換。

○児童発達支援ネットワーク

- ・放課後等デイサービスの利用児の事業所からの卒業や事業所移行の事例をもとに意見交換。
本人の成長に合わせた支援を、関係者と連携して行っていきたい。

4. その他

次回：サービス向上部会 1月31日（月）10：00～ 飯山庁舎大会議室